



2020年12月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年8月7日

上場会社名 不二精機株式会社

上場取引所 東

コード番号 6400 URL <https://www.fujiseiki.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伊井 剛

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 山本 幸司

TEL 06-7166-6822

四半期報告書提出予定日 2020年8月7日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年12月期第2四半期の連結業績(2020年1月1日～2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第2四半期	3,200	3.8	225	10.1	66	68.1	27	83.8
2019年12月期第2四半期	3,326	1.5	204	33.1	207	11.2	167	4.1

(注) 包括利益 2020年12月期第2四半期 76百万円 (156.3%) 2019年12月期第2四半期 135百万円 (22.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第2四半期	3.44	3.42
2019年12月期第2四半期	21.65	21.41

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年12月期第2四半期	6,693	1,523	22.6	191.75
2019年12月期	6,984	1,639	23.1	204.34

(参考) 自己資本 2020年12月期第2四半期 1,512百万円 2019年12月期 1,611百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期		0.00		5.00	5.00
2020年12月期		0.00			
2020年12月期(予想)				5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年12月期の連結業績予想(2020年1月1日～2020年12月31日)

2020年2月14日公表いたしました通期業績予想は、新型コロナウイルスの世界的な拡大の影響を受け修正を予定しておりますが、主要顧客の動向が不透明であり予想が困難な状況でありますので、現時点では未定とさせていただきます。

合理的算定が可能になった時点で速やかに公表いたします。

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期									

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年12月期2Q	9,054,000 株	2019年12月期	9,054,000 株
期末自己株式数	2020年12月期2Q	1,166,109 株	2019年12月期	1,167,509 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年12月期2Q	7,886,862 株	2019年12月期2Q	7,733,334 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想に関する事項は、添付資料2ページ「1.当四半期に関する定性的情報 (2)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(追加情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、引き続き緩やかな回復基調で推移した一方、米中通商問題などの海外経済の動向に加え、新型コロナウイルス感染症の拡大の影響が懸念され、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような環境の中、当社グループは、中期スローガンとして「安心をお届けする不二精機グループ」を掲げ、品質管理体制の徹底強化によるグループ一体となった顧客満足の更なる追求を図り、精密金型のコア技術をもとに自動車及び二輪車などの成形事業分野への積極的な展開を行い、顧客への高付加価値製品の提供による安定受注の拡大に努めてまいりました。

また、「『考動』で価値を創る」をグループ全社員の行動規範とし、「お客様の利益の最大化」を目標に、新たな価値創造、また「5S活動」を基本とする着実な品質改善活動に取り組んでおります。

このような結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、精密成形品その他事業の売上高が、昨年インドネシアの子会社で実施した増産投資や秋元精機工業株式会社の連結子会社化の効果によって増加したものの、射出成形用精密金型及び成形システム事業の売上高が、新型コロナウイルス感染症の影響で顧客との間の検収手続きに遅れが発生したこと（射出成形用精密金型及び成形システム事業では顧客に検収いただいた時点で売上を計上しております）などにより減少し、前年同四半期比1億25百万円(3.8%)減の32億円となりました。

損益につきましては、射出成形用精密金型及び成形システム事業の売上が減少したものの、精密成形品その他事業の売上が増加したことなどにより、営業利益は前年同四半期比20百万円(10.1%)増の2億25百万円となりました。しかしながら、主としてインドネシアの子会社での親会社(当社)よりの円建て債務などの評価替えて、急激な円高・インドネシアルピア安によって発生した為替差損1億32百万円を計上したことなどで営業外費用が1億40百万円増加したことにより、経常利益は前年四半期比1億41百万円(68.1%)減の66百万円となりました。特別損益項目、法人税等を加え、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同四半期比1億44百万円(83.8%)減の27百万円となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年12月期第2四半期連結累計期間の業績予想と実績との差異について (2020年1月1日～2020年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想 (A)	3,530	213	197	172	21.81
当第2四半期連結 累計期間実績 (B)	3,200	225	66	27	3.44
増減額 (B) - (A)	△330	12	△131	△145	-
増減率 (%)	△9.3	5.6	△66.5	△84.3	-
(ご参考) 前第2四半期連結 累計期間実績 (2019年12月期)	3,326	204	207	167	21.65

差異理由の詳細につきましては、2020年8月7日付「営業外費用(為替差損)の計上および第2四半期連結累計期間業績予想と実績との差異ならびに通期業績予想に関するお知らせ」をご参照ください。

2020年12月期通期業績予想について (2020年1月1日～2020年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想 (A)	7,447	425	385	337	42.73
今回発表予想 (B)	-	-	-	-	-
増減額 (B - A)	-	-	-	-	-
増減率 (%)	-	-	-	-	-
(ご参考) 前期実績 (2019年12月期)	6,592	387	342	289	37.32

2020年2月14日に公表いたしました上記の通期業績予想は、新型コロナウイルスの世界的な拡大の影響を受け修正を予定しておりますが、主要顧客の動向が不透明であり予想が困難な状況でありますので、現時点では未定とさせていただきます。合理的な算定が可能となった時点で速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	627,373	541,052
受取手形及び売掛金	1,032,507	884,301
電子記録債権	218,916	141,716
製品	697,105	693,822
仕掛品	416,873	462,507
原材料及び貯蔵品	138,013	120,875
未収入金	48,155	36,325
その他	140,018	124,520
貸倒引当金	△3,775	△2,909
流動資産合計	3,315,189	3,002,212
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	696,116	683,031
機械装置及び運搬具(純額)	883,637	820,601
工具、器具及び備品(純額)	519,651	524,457
土地	598,912	598,912
リース資産(純額)	311,295	410,548
建設仮勘定	215,774	195,902
有形固定資産合計	3,225,388	3,233,454
無形固定資産		
のれん	38,760	36,822
その他	71,177	64,532
無形固定資産合計	109,938	101,355
投資その他の資産		
投資有価証券	90,237	138,638
長期貸付金	6,783	6,483
繰延税金資産	44,291	27,657
その他	204,663	194,857
貸倒引当金	△11,545	△11,343
投資その他の資産合計	334,430	356,293
固定資産合計	3,669,757	3,691,102
資産合計	6,984,946	6,693,315

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	825,846	590,157
電子記録債務	143,405	129,863
短期借入金	1,404,580	1,670,987
リース債務	77,265	124,673
未払金	319,609	235,182
未払法人税等	27,248	6,888
前受金	306,516	299,674
賞与引当金	88,981	67,445
製品保証引当金	27,116	25,290
その他	128,649	125,348
流動負債合計	3,349,219	3,275,511
固定負債		
長期借入金	1,755,213	1,580,870
リース債務	144,008	204,981
繰延税金負債	29,995	41,342
退職給付に係る負債	29,445	31,000
役員退職慰労引当金	14,539	14,539
資産除去債務	20,240	19,151
長期前受収益	3,177	2,221
固定負債合計	1,996,621	1,894,106
負債合計	5,345,840	5,169,617
純資産の部		
株主資本		
資本金	500,000	500,000
資本剰余金	864,977	864,688
利益剰余金	308,685	296,377
自己株式	△289,351	△288,608
株主資本合計	1,384,312	1,372,457
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,557	△8,651
為替換算調整勘定	223,693	148,538
その他の包括利益累計額合計	227,251	139,887
新株予約権	308	301
非支配株主持分	27,235	11,052
純資産合計	1,639,106	1,523,698
負債純資産合計	6,984,946	6,693,315

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)
売上高	3,326,591	3,200,876
売上原価	2,604,159	2,447,441
売上総利益	722,431	753,434
販売費及び一般管理費	518,078	528,407
営業利益	204,352	225,027
営業外収益		
受取利息	696	489
受取配当金	1,087	135
受取補償金	2,507	1,695
為替差益	19,745	-
仕入割引	909	571
その他	3,715	4,553
営業外収益合計	28,661	7,445
営業外費用		
支払利息	19,279	24,921
為替差損	-	132,960
社債発行費償却	260	-
コミットメントライン手数料	-	4,881
その他	6,045	3,522
営業外費用合計	25,585	166,285
経常利益	207,428	66,186
特別利益		
固定資産売却益	2	-
特別利益合計	2	-
特別損失		
固定資産売却損	4,025	-
固定資産除却損	20	1,253
特別損失合計	4,045	1,253
税金等調整前四半期純利益	203,385	64,932
法人税、住民税及び事業税	32,523	23,012
法人税等調整額	2,258	29,176
法人税等合計	34,781	52,189
四半期純利益	168,603	12,743
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	1,206	△14,380
親会社株主に帰属する四半期純利益	167,396	27,124

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	168,603	12,743
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△452	△12,208
為替換算調整勘定	△32,485	△76,957
その他の包括利益合計	△32,937	△89,166
四半期包括利益	135,665	△76,422
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	134,457	△60,239
非支配株主に係る四半期包括利益	1,207	△16,182

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

一部の在外連結子会社では、第1四半期連結会計期間の期首よりIFRS第16号「リース」を適用しております。これにより、リースの借手は、原則としてすべてのリースを四半期連結貸借対照表に資産及び負債として計上しております。

この結果、当第2四半期連結会計期間末において有形固定資産の「リース資産」が115,714千円、流動負債の「リース債務」が47,030千円、固定負債の「リース債務」が68,339千円それぞれ増加しております。本基準の適用に当たっては、経過措置として認められている、本基準の適用による累積的影響を適用開始日に認識する方法を採用しております。使用権資産の測定にはリース債務と同額とする方法を採用しており、この結果、期首利益剰余金への影響はありません。

なお、当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症の拡大により、わが国を含む世界各国の経済環境に多大な影響が生じております。今後の広がりまたは収束を予測することは困難であり、今後も当社グループの業績に影響が及ぶことが想定されます。

当社グループでは、2021年夏に向けて感染拡大が収束するとともに経済活動が徐々に感染拡大前の状況に戻るとの仮定に基づき、繰延税金資産の回収可能性の判断などの会計上の見積りを行っています。

なお、新型コロナウイルス感染症の収束時期は不透明であり、影響が長期化し、上記の仮定が見込まれなくなった場合には、将来において損失が発生する可能性があります。